スーパーグローバルハイスクール

中部大学春日丘高校 SGH通信 VOL 108

発行日
2019年 10 月1日

SGH課題研究「グローバル課題4領域について知り、気づき、探る学習」

ーグローバル課題4領域の概要を知り、その現状や課題に気づき、解決策のヒントを見つけるー

「環境・エネルギー」「医療・福祉」編

開催概要

グローバル課題研究「4領域学習」として、実施済の「国際開発」「国際ビジネス」に続き「環境・エネルギー」「医療・福祉」の外部講師講義を開催した。

◆ 学習のねらい

① 専門家による講義の内容から、この領域の現状や課題について理解する。

② 「わかったこと」「もっと知りたくなったこと」という観点から講義を振り返り、今後の各領域の調査研究への意欲につなげる。

◆ 参加者：啓明コース1年生（計 104 名）

◆ 場　所：中部大学春日丘高等学校　東校舎 2 階会議室

「環境・エネルギー」専門家講義

◆ 日 時：2019 年 7 月 6 日（土）3、4 時限

◆ 講 師：中部大学　加々美 康彦氏

「医療・福祉」専門家講義

◆ 日 時：2019 年 9 月 7 日（土）3、4 時限

◆ 講 師：　一般社団法人トレイディングケア　新美 純子氏

当日の流れ

①講師が講義（情報提供）を行い、生徒は講義メモを取りながら話を聞いた。
②生徒は 5、6 人の班に分かれ、講義を聴いて「わかったこと」「もっと知りたくなったこと」をまとめた。
③各班の代表者が質問をし、講師に可能な範囲でお答えいただいた。

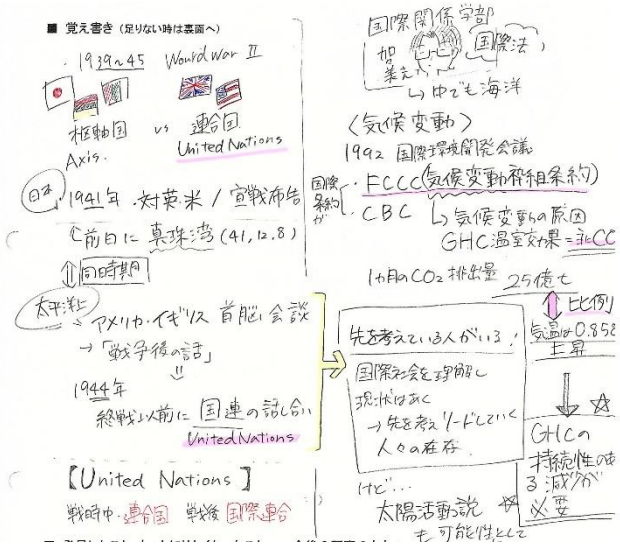
■「環境・エネルギー」専門家講義

講義の様子

《講義の内容》

・地球が温暖化の傾向にあることは明確だが、その原因は必ずしも明確ではない。
・温室効果ガス説に基づいた国際的な対策が進められている。
・温室効果ガス排出量削減にからみ、環境問題がビジネスに
・各国がパリ協定を順守せず、温暖化がさらに進んだらどうなるか？　この事態を見据えて行動している人々は北極海航路整備・グリーンランドの資源採掘に取り組んでいる。
・世界には先を考えて行動する人たちがいる。君たちもフォロワーではなくリーダーになろう。

質疑応答の様子



生徒の講義メモ

■「医療・福祉」専門家講義

講義の様子

《講義の内容》

・今後日本の人口は減少していく　経済力の低下、国としての存続の危機にある。
・生産年齢人口の減少に伴い各産業における人材が“枯渇”している。
・外国人人材との共働のための課題は、「コミュニケーション」「病気の理解の違い」「家族関係の違い」「文化の違い」がある。
・自分は社会全体で外国人労働者を支えるための共生モデルの作製を進めている。バディ制度を導入し、外国人と地域にすむ日本人が１対１のバディ(相棒)となる。外国人自身が日本の生活を理解し、医療・福祉の現場で日本人と共働していけるように支援している。

質疑応答の様子

生徒の講義メモ

■ 生徒の感想

環境・エネルギー
・日本には温泉や川があり、地熱や水が発電に向いているはずなのに、なぜ、切り替えないのかを調べてみたい。
医療・福祉
・他国では医療福祉現場に限らず、外国人労働者の受け入れはどうなっているのだろうか。
・外国人労働者の受け入れ規定の緩和が必要なのではないだろうか。